

平成27年度 事業報告書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

学校法人 尚美学園

目 次

	頁
I 法人の概況	
1. 設置する学校・学部・学科等	1-2
2. 役員の概要	3
3. 教職員の概況	3
4. 学校法人の沿革	4
II 尚美学園大学 事業報告	
1. 事業の概要	5
2. 学生諸活動報告	6-8
3. 予算執行の概要	8
III 尚美ミュージックカレッジ専門学校 事業報告	
1. 事業の概要	9
2. 学生諸活動報告	9-12
3. 予算執行の概要	12-14
IV 設備の状況	
1. 主要な整備の状況	15
V 財務の状況	
1. 資金収支計算書	16-19

I 法人の概況

1. 設置する学校・学部・学科等

(平成27年5月1日現在)

学校名	所在地 (電話番号)	学部・学科等		入学 定員	収容 定員	学生数			
						1年	15人		
尚 美 学 園 大 学	埼玉県川越市 豊田町1-1-1 (049-246-2700)	修士	総合政策研究科	政策行政専攻	10人	20人	1年	15人	
							2年	13人	
							計	28人	
			芸術情報研究科	情報表現専攻	10人	20人	1年	8人	
		2年					6人		
		計					14人		
		芸術情報研究科	音楽表現専攻	10人	20人	1年	8人		
						2年	17人		
						計	25人		
		小計		30人	60人	67人			
		学士	芸術情報学部	情報表現学科	160人	700人	1年	208人	
					編入学 30人		2年	228人	
				音楽表現学科	100人 ※		560人	3年	181人
					編入学 20人			4年	192人
					計			809人	
			音楽応用学科	70人	70人	1年	74人		
						2年	157人		
						3年	143人		
						4年	158人		
			計	532人					
			舞台表現学科	70人	70人	1年	88人		
						2年	—		
						3年	—		
4年	—								
計	88人								
総合政策学部	総合政策学科	100人 ※	640人	1年	70人				
				2年	101人				
	3年			153人					
	4年			175人					
	計			499人					
ライフマネジメント学科	160人 ※	700人	1年	187人					
			2年	249人					
			3年	201人					
			4年	190人					
計	827人								
小計		660人	2740人	2845人					
合計		690人	2800人	2912人					

※新学科設置に伴い平成27年度入学定員変更

学校名	所在地 (電話番号)	学部・学科等		入学 定員	収容 定員
尚美 ミュージックカレッジ 専門学校	東京都文京区 本郷 4-15-9 (03-3814-8761)	音 楽 専 門 課 程	ピアノ学科	30 人	60 人
			電子オルガン学科	30 人	60 人
			管弦打楽器学科	80 人	160 人
			ポップスコンテンポラリー学科	40 人	80 人
			ヴォーカル学科	80 人	160 人
			プロミュージシャン学科	100 人	220 人
			アレンジ・作曲学科	80 人	160 人
			ミュージカル学科	40 人	80 人
			ダンス学科	40 人	80 人
			声優学科	60 人	140 人
			音響・映像学科	80 人	160 人
			ミュージックビジネス学科	80 人	160 人
			エンタテインメントビジネス 創造学科	40 人	40 人
			音楽総合アカデミー学科	60 人	260 人
合 計			840 人	1,820 人	

2. 役員の概要

(1) 理事及び監事（理事の定員：9名、外部理事：うち4名）

(平成28年3月31日現在)

役職	氏名	担当職務	現職
理事長	松田 義幸		大学学長事務取扱
専務理事	渡辺 省吾	財務・事務担当	法人本部長
理事	野口 浩志	教学担当	専門学校学校長
理事	柳沼 雅彦	事務担当	大学事務局長
理事（外部）	高橋 利幸	学校運営担当	音楽家
理事（外部）	高山 弘憲	渉外担当	会社役員
理事（外部）	潮木 守一	学校運営担当	名古屋大学・桜美林大学 名誉教授
理事（外部）	富澤 一誠	学校運営担当	音楽評論家
監事	込山 進		
監事	竹田 剛志		税理士

※ 平成28年3月31日現在、理事1名欠員

(2) 評議員（定員：19名）

平成28年3月31日現在、評議員の総数は17名。

3. 教職員の概況

教職員数(人)

(平成27年5月1日現在)

区分	大 学		専門学校		計
	教員	職員	教員	職員	
本 務	84	80	38	71	273
兼 務	274	0	294	3	571
合計人数	358	80	332	74	844

4. 学校法人の沿革

1926 (大正 15) 年	音楽家赤松直氏 私塾「尚美音楽院」を開設
1954 (昭和 29) 年	音大受験科開設
1959 (昭和 34) 年	尚美高等音楽学園各種学校許可受領
1967 (昭和 42) 年	学校法人尚美高等音楽学園として認可
1972 (昭和 47) 年	学校法人尚美学園尚美高等音楽学院に改称
1974 (昭和 49) 年	財団法人音楽教育研究所が本学園に移管
1976 (昭和 51) 年	専修学校制度の発足に基づき、尚美高等音楽学院、専門学校認可 ディプロマコース開設
1981 (昭和 56) 年	尚美音楽短期大学開学 (音楽学科・音楽情報学科)
1983 (昭和 58) 年	尚美高等音楽学院に音楽音響マスコミ専門課程設置 財団法人日本音楽教育文化振興会設立 (財団法人音楽教育研究所を改組)
1984 (昭和 59) 年	東京音楽音響マスコミ専門学院を設置
1985 (昭和 60) 年	尚美高等音楽学院を「東京コンセルヴァトアール尚美」に改称 東京音楽音響マスコミ専門学院を「東京音楽音響ビジネス専門学院」に改称
1986 (昭和 61) 年	尚美音楽短期大学を「尚美学園短期大学」に改称 (音楽ビジネス学科開設)
1989 (平成 1) 年	東京音楽音響ビジネス専門学院を「東京音楽音響ビジネス専門学校」に改称
1990 (平成 2) 年	尚美学園短期大学に情報コミュニケーション学科開設 皇太子殿下、尚美学園バリオホールに行啓、音楽会を鑑賞
1991 (平成 3) 年	東京コンセルヴァトアール尚美と東京音楽音響ビジネス専門学校を統合
1998 (平成 10) 年	東京コンセルヴァトアール尚美を「専門学校東京ミュージックアンドメディア アーツ尚美」に改称
2000 (平成 12) 年	尚美学園大学を開学 (総合政策学部・芸術情報学部) アメリカ・南カリフォルニア大学 (USC) シネマ・テレビジョン学部と提携 フジテレビジョンフォーラムにて SHOBI&USC 提携記念「国際映画放送カン ファレンス 2000」を開催
2003 (平成 15) 年	専門学校東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美 本館完成
2004 (平成 16) 年	尚美学園大学大学院総合政策研究科 開設
2006 (平成 18) 年	尚美学園大学大学院芸術情報研究科 開設
2007 (平成 19) 年	尚美学園大学総合政策学部ライフマネジメント学科 開設
2010 (平成 22) 年	専門学校東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美を「尚美ミュージックカ レッジ専門学校」に改称
2013 (平成 25) 年	尚美学園大学上福岡キャンパスを川越キャンパスに統合
2015 (平成 27) 年	尚美学園大学芸術情報学部音楽応用学科・舞台表現学科 開設

II 尚美学園大学 事業報告

1. 事業の概要

(1) 新学科設置

平成 27 年 4 月に芸術情報学部新たに 2 学科（音楽応用学科・舞台表現学科）を開設し、それぞれ定員を上回る入学生を迎えた。新学科における教育研究活動については、新たに完成した舞台表現棟の活用も含め概ね円滑に進行している。

(2) 学生募集状況

厳しい学生募集環境が継続する状況の下、その対策として前年度と同様に高校進路指導者への積極的な訪問、ガイダンスなどの実施、広告掲載などの広報活動を展開するとともに、高校進路指導者を対象とした説明会を尚美ミュージックカレッジ専門学校と合同で行い学生募集面での相乗的効果を図った。また高大教育連携の一環として、本学の教育内容を理解し、複数の学生の入学実績がある高等学校との教育交流提携締結についても積極的に推進を始めた。

(3) 大学機関別認証評価の受審及び判定

学校教育法により受審が義務付けられている機関別認証評価について、平成 27 年度に公益財団法人 日本高等教育評価機構による審査を受けた。具体的には平成 27 年 6 月に定められた評価基準に基づく自己点検報告書を提出し、平成 27 年 10 月に評価員チームによる実地調査と関係者へのヒヤリングが行われた。平成 28 年 3 月に「評価の結果、尚美学園大学は、日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合していると認定する。」との判定を受けている。

(4) 学生諸活動

学生諸活動について、団体ではスポーツ系を中心にした指定サークル、個人では芸術情報学部学生のコンクールやオーディション活動においてそれぞれ成果をあげている（後述の学生諸活動の通り）。このうち以前より全国レベルであった女子硬式野球部は全日本女子野球選手権大会で優勝、チアダンス部は全国大会での好成績により世界大会に出場（※平成 28 年 4 月開催の世界大会で優勝）するなど顕著な成績を修めている。

総体的な取組みは、以上の通りである。

2. 学生諸活動報告

指定サークル

①剣道部

- ア. さいたま西部地区剣道大会
団体：優勝
- イ. 埼玉学生剣道新人戦大会
男子団体：第3位
男子個人：優勝
女子個人：敢闘賞
- ウ. 第33回全日本女子学生剣道優勝大会出場（3年ぶり2回目）
- エ. 埼玉学生剣道優勝大会
男子団体：第3位
男子個人：第3位

②男子サッカー部

- ・TOP チーム
- ア. 平成26度彩の国カップ埼玉県サッカー選手権大会：準優勝
- イ. 第46回埼玉県大学サッカーリーグ戦1部：準優勝
- ・クラブ フェニックス
- ア. 平成26度埼玉県社会人サッカー1部リーグ戦：4位（関東社会人サッカー大会に出場決定）

③女子サッカー部

- ア. 第36回埼玉県女子サッカー大会（皇后杯予選）：優勝
- イ. 第36回関東女子サッカー選手権大会（皇后杯予選）：ベスト16
- ウ. 第4回ブロッサムリーグ：第4位
- エ. 第7回埼玉県会長杯：準優勝
- オ. 第28回関東大学女子サッカーリーグ戦1部：第10位
- カ. 全日本大学女子サッカー地域対抗戦2014 東関東代表5名選抜
- キ. 全日本大学女子サッカー選抜活動強化メンバー選出：1名、2年連続
- ク. 第3回武尊花咲カップ（関東大学連盟主催）：優勝
- ケ. 第69回国民体育大会（女子サッカー）埼玉県代表13名選出、山梨県代表2名選出、広島県代表2名選出
- コ. 平成26年度関東女子サッカーリーグ2部：準優勝

④女子硬式野球部

- ア. 2014年関東女子硬式野球ヴィーナスリーグ戦（前期）：優勝
- イ. 2014年関東女子硬式野球ヴィーナスリーグ戦（後期）：優勝
- ウ. 第10回全日本女子硬式野球選手権大会：優勝
- エ. 第4回全国大学女子硬式野球選手権大会：優勝
- オ. 第4回女子硬式野球ジャパンカップ：ベスト4
- カ. 第6回IBAF女子硬式野球ワールドカップ2014 宮崎大会：代表選出2名

⑤バドミントン部

ア. 関東学生バドミントン選手権大会

男子シングルス B : ベスト 32

男子ダブルス B : ベスト 32

女子シングルス A : ベスト 32

女子シングルス B : ベスト 8

女子ダブルス B : ベスト 16

イ. 平成 26 年度関東大学バドミントン春季リーグ戦

男子 3 部 A : 第 4 位、女子 3 部 : 第 3 位

ウ. 平成 26 年度関東大学バドミントン秋季リーグ戦

男子 3 部 : 第 4 位、女子 3 部 : 第 3 位

エ. 第 15 回埼玉県学生バドミントン大会

男子ダブルス : 準優勝、男子シングルス : ベスト 4

女子ダブルス : 優勝、女子シングルス : 優勝

オ. 第 56 回東日本学生バドミントン選手権大会

女子ダブルス : ベスト 32

カ. 第 64 回全日本学生バドミントン選手権大会女子ダブルス : 出場 (2 回戦敗退)

キ. 関東大学バドミントン秋季リーグ戦

男子 3 部 B : 5 位 女子 4 部 A : 1 位 (3 部昇格)

ク. 関東学生バドミントン新人選手権大会

女子団体 3 位

男子ダブルス B : 優勝

女子ダブルス A : ベスト 8

女子シングルス B : ベスト 8

⑥女子チアダンス部

ア. USA School & College Competition 2014 大学編成 Pom-Small 部門 : 第 1 位

イ. ジャパンオープンチアリーディング選手権 2014 Team Cheer Freestyle Pom 部門 : 第 4 位

ウ. JCDA 第 12 回全日本学生チアダンス選手権大会全国大会 チアダンス部門大学生編成 : 第 3 位 ※世界大会推薦状 (NDA) 取得

エ. USA Nationals Competitions 2015 全国大会 大学編成 Pom-Small 部門 : 第 1 位

⑦新・音楽集団「匠」

ア. 「岩沼市第 2 回千年希望の丘植樹祭 2014」に参加、現地会場で現地の高校生と合唱。FM 仙台局で生中継。

イ. さいたまシティオペラ第 22 回公演「ヘンゼルとグレーテル」出演

ウ. BS-TBS 「日本名曲アルバム」出演

エ. アズハイム川越デイサービスコンサート出演

オ. さいたまシティオペラ第 23 回公演「魔笛」出演

カ. 東日本大震災復興支援ワンコインチャリティコンサート (ふじみ野市) 出演

キ. 難波田城資料館古民家コンサート (埼玉県富士見市) 出演

ク. 里山讃歌音楽祭 KAWAGOE2014 合唱出演

ケ. 第13回定期演奏会

コンクール・オーディション合格・受賞等

- ① 山路ふみ子文化財団主催 第3回学生映画コンクール 入選 (認定サークル FAKE UNIT)
- ② 女子野球ワールドカップ2014 日本代表に2名選出
- ③ 第99回二科展 彫刻の部: 入選
- ④ I S C A 2 0 1 4 国内映像コンテンツ部門: 入選
- ⑤ 日本オーディオ協会主催学生の制作する音楽録音作品コンテスト: 最優秀賞
- ⑥ 埼玉夢KANNA音楽祭 夢KANNAユニットオーディション: グランプリ
- ⑦ 第1回シンフォニックポップスオーケストラのための洗足学園国際作曲コンクール: 第2位

3. 予算執行の概要

(1) 教育研究の向上、推進

- ① 基本教育構想を通じた大学教学改革の取組を通じて、社会の期待に応え、魅力のある教育研究を推進する。
- ② 各分野におけるリーダー的な人材を特別講師、ゲストスピーカーとして委嘱、招聘し、授業、特別講座などを通じて、最先端の知識、スキル、情報に接する教育研究の場を創出する。
- ③ 学内研究会、演奏会、展示会等を通じた視野と表現能力の育成を図る。
- ④ 演習・実習授業による体験が学習を推進し、実感できる学習の場を創出する。
- ⑤ 教員の研究を促進し、研究から得られたさまざまな知見を学生に還元する。
- ⑥ 円滑な授業運営を実現するためにTA、SAによる支援体制を整える。

(2) 学生支援

- ① 学業優秀者への奨学制度の維持・充実を図る。
- ② サークル等を通じた学生諸活動を支援する。
- ③ キャリア形成に寄与するサポートを充実する。
- ④ 国際性豊かな人材育成に向けた環境整備を図る。
- ⑤ 東日本大震災被災学生を支援する。

(3) 教育環境の整備・充実

- ① 教育機器の更新、修理による適切な教育環境の確保 教室機器更新、楽器メンテナンス、実習機材 他
- ② ネットワーク環境、コンピュータ学習環境の維持、充実
ネットワーク機器、アプリケーションライセンス、ネットワーク及びPC 環境保守、コンピュータウイルス対策 他
- ③ 維持管理
電気、水道、ガス、スクールバス、清掃委託、消耗品 他

(4) 広報・学生募集

(5) 教職員の資質向上

Ⅲ 尚美ミュージックカレッジ専門学校 事業報告

1. 事業の概要

(1) 教育方針と教育実践活動

本学では、パーソナル教育、実践教育、コラボレーション教育の「3つの教育ポリシー」と、それを推進するための具体的な取り組みである「6つの教育推進目標」を掲げ、徹底した実践により学生の夢の実現を目指すことのできる教育を展開している。

平成27年度は本学創立90周年に当たり、本学の教育力を広く学外にアピールするための学校主催のイベントやコンサートを始め、40を超える催事に明確な成果を見ることができた。

また一方では、これまでの教育運営を原点から見直し、教育手法、クラス編成、設備、機材など細かな点にまでメスを入れ、より良い教育運営と収支バランスの効率化を前提としたカリキュラムの再構築を図った。

(2) 教育環境の整備

①新1号館の建設を行った。

旧耐震基準により建築された1号館と老朽化が進む3号館を取り壊し、1つの校舎を建設してさらなる教育環境の充実を図った。平成26年5月に工事着工し平成28年2月に完成した。

②1号館完成に伴う新規機材等の購入を行った。

- ・多目的スタジオの音響照明設備一式及び楽器一式
- ・キーボード教室の機材一式
- ・プレゼンテーションルームの機材一式
- ・その他、レコーディングスタジオ、アンサンブルスタジオ、レッスンスタジオの機材一式 他

③スタジオブーカの機材更新を行った。

- ・メインスピーカーの更新
- ・クセノンピンスポットライトの更新

④建物・施設・設備のメンテナンスを行った。

- ・学科名変更に伴う本館入口サインの更新
- ・本館及び2号館の一部教室の天井壁塗装
- ・本館汚水槽の洗浄及び配管交換
- ・バリオホール及びスタジオブーカの外気冷房ポイントの追加
- ・バリオホールのメインスピーカーの修理
- ・本館外壁調査

(3) 広報・学生募集

- ・各学科の募集強化プラン策定と実施
- ・尚美学園大学との合同説明会
- ・学校広報として創立90周年記念イベントの活用
- ・その他

2. 学生諸活動報告

(1) コンクール入賞抜粋

①第3回エレクトーンアレンジ大賞第1位 主催；ヤマハ音楽振興会月刊エレクトーン
(音楽総合アカデミー学科4年生 電子オルガン専攻)

②第32回日本管打楽器コンクールユーフォニアム部門5位入選 主催；日本音楽教育文化振興会
(音楽総合アカデミー学科3年生 管弦打楽器コース ユーフォニアム専攻)

③小澤征爾音楽塾 オペラプロジェクトXIV 合格 主催；小澤征爾音楽塾
(音楽総合アカデミー学科3年生 管弦打楽器コース トランペット専攻)

- ④小澤征爾音楽塾 松本フェスティバル室内楽勉強会 ～金管アンサンブル～ 合格
主催；小澤征爾音楽塾
(音楽総合アカデミー学科4年生 管弦打楽器コース トランペット専攻)
- ⑤第25回クラシック音楽コンクール 第2位 入賞 主催；日本クラシック音楽協会
(音楽総合アカデミー学科3年生 管弦打楽器コース トランペット専攻)
- ⑥第11回ルーマニア国際音楽コンクール 合格
主催；ルーマニア国際音楽コンクール実行委員会
(音楽総合アカデミー学科4年生 管弦打楽器コース サクソフーン専攻)
- ⑦第16回大阪国際音楽コンクール 本選入選 主催；大阪国際音楽振興会
(管弦打楽器学科2年生 ハープ専攻)
- ⑧日光江戸村ミス花魁オーディション 準ミス 主催；江戸ワンダーランド日光江戸村
(ミュージカル学科2年生)
- ⑨D23 Expo Japan 2015 シンガーオーディション合格
主催；ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社
(ミュージカル学科2年生)
- ⑩第10回声優アワード新人発掘オーディション
全額免除特待合格 所属；'81 Actors Studio
(声優学科2年生)
- ⑪第4回学生のための作品コンテスト 主催；全日本電子楽器教育研究会
(音楽総合アカデミー学科2年生 電子オルガンコース)

(2) 就職先抜粋 ※スタッフ系 (音楽ビジネス・音響・照明など)

- ①ソニーミュージックアーティスト
- ②五木プロモーション
- ③オスカー
- ④スーパーテレビジョン
- ⑤キョードーファクトリー
- ⑥ポニーキャニオンアーティスト
- ⑦ホリプロコム
- ⑧ソニースタジオ
- ⑨東京舞台照明内定
- ⑩アニメイト
- ⑪松竹芸能
- ⑫レコード特信
- ⑬ジャパンミュージックシステム
- ⑭SHIBUYA BURROW
- ⑮シグマコミュニケーションズ
- ⑯中央舞台サービス内定
- ⑰フジキャリアデザイン
- ⑱総合舞台
- ⑲宮地楽器
- ⑳DeNA

(3) 就職先抜粋 ※作曲系 (アレンジ・作曲・音楽制作など)

- ①株式会社プラクシス
(アレンジ・作曲学科2年生)
- ②株式会社フリーダム・オブ・ザック
(アレンジ・作曲学科2年生)
(音楽総合アカデミー学科4年生 アレンジ・作曲コース)

- ③株式会社シンカ
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ④株式会社クリーンアンドリバー
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ⑤株式会社プラネットキングダム
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ⑥株式会社 JYP エンターテインメント
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ⑦株式会社アートエンターテイメント
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ⑧有限会社 Anything Goes
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ⑨株式会社ナノコネクト
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ⑩有限会社テンセント
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ⑪株式会社 KAIBA
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ⑫株式会社トヤマ楽器製造アウロス
(アレンジ・作曲学科 2 年生)
- ⑬株式会社東京ケーブルネットワーク
(アレンジ・作曲学科 2 年生)

(4) デビュー抜粋

- ①サンリオダンサーオーディション 所属；株式会社サンリオエンターテイメント
(ダンス学科 2 年生)
- ②ディズニーダンサーオーディション 所属；株式会社オリエンタルランド
(ダンス学科 2 年生)
- ③USJ ダンサーオーディション 所属；ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
(ダンス学科 2 年生)
- ④New レオマワールド (エンターテイナー)
(ミュージカル学科 2 年生)
- ⑤志摩スペイン村「パルケエスパーニャ」(エンターテイナー)
(ミュージカル学科 2 年生)
- ⑥サンミュージックオーディション 所属；株式会社サンミュージックプロダクション
(ミュージカル学科 2 年生)
- ⑦劇団イツ・フォーリーズ
(ミュージカル学科 2 年生)
- ⑧Bs Girls Audition 2016 所属；オリックス・バファローズ×エイベックス
(ミュージカル学科 2 年生)
- ⑨音楽座 所属；R カンパニー音楽座
(ミュージカル学科 2 年生)
- ⑩第 34 回ヤマハ新人演奏会クラリネット部門 主催；株式会社ヤマハミュージックジャパン
(音楽総合アカデミー学科 4 年生 管弦打楽器コース クラリネット専攻)
- ⑪第 20 回ヤマハ新人演奏会 木管部門 主催；株式会社ヤマハミュージックジャパン
(音楽総合アカデミー学科 4 年生 管弦打楽器コース サクソフーン専攻)
- ⑫第 32 回ヤマハ新人演奏会 金管部門 主催；株式会社ヤマハミュージックジャパン
(音楽総合アカデミー学科 4 年生 管弦打楽器コース ユーフォニアム専攻)

- ⑬第 43 回フルートデビューリサイタル 主催；日本フルート協会
(音楽総合アカデミー学科 4 年生 管弦打楽器コース フルート専攻)
- ⑭第 13 回サクソフーン新人演奏会 主催；日本サクソフーン協会
(音楽総合アカデミー学科 4 年生 管弦打楽器コース サクソフーン専攻)

(5) 声優所属劇団 (所属)

- ①アクロス エンタテインメント
(声優学科 2 年生)
- ②株式会社ムーブマン (第 9 回声優アワード合格者)
(声優学科 2 年生)
- ③劇団オーサムショー
(声優学科 2 年生)

声優所属劇団 (研究生として)

- ① JTB エンタテインメント
- ② イエローテイル
- ③ EARLY WING
- ④ サン・ミュージック
- ⑤ 宝映テレビプロダクション
- ⑥ アトミック・モンキー
- ⑦ プロダクション・エース
- ⑧ ふろだくしよんバオバブ
- ⑨ アクロス エンタテインメント
- ⑩ エアー・エージェンシー
- ⑪ C&O アクターズスタジオ
- ⑫ 81 プロデュース

3. 予算執行の概要

(1) 教育の向上

各学科が、育成する人物像をより明確にし、カリキュラム、科目、教員を見直し、外部から見ても分かりやすく、魅力ある学科内容の構築を推進した。

- ①就職・アーティスト活動を見据えた社会人教育
卒業後の就職・アーティスト活動を見据え、専門教育の他にも社会に求められる教育を行い、就職率の向上を図った。
- ②特別講師による最先端教育
音楽・パフォーマンス・エンタテインメントプロデュースの各分野でオピニオンリーダーとして名高い方を特別講師として委嘱し、最先端の知識、スキル、情報を習得するための授業・レッスン・特別講座を実施した。
- ③優秀者指導の実施
各学科の優秀者に対して、更なるレベルの向上を図るための特別指導を実施した。
- ④音楽ビジネス業界フォーラムの開催
音楽ビジネス業界のフォーラムを今年度も開催し、業界の視野を広げるとともに、これからの音楽業界に向けて提言を発信した。
・平成 27 年 11 月 3 日
新時代のビジネスフォーラム 2015 「オリンピックとエンタテインメントビジネス」
- ⑤教育成果の発表・発信
学科、学生の教育成果を公演、発表会、イベント、イベント制作、メディア制作等にて学外、学内に広く発表、配信した。全学科の年間合計イベント数は 96 本。数多くのイベントで学生の満足度とプロ意識の向上を図った。

⑥SHOBI インターネットテレビの配信

学生の演奏会・作品制作のメイキング・学科独自の番組を SHOBI インターネットテレビ、U-stream、YouTube で配信して、外部へ広く公開し、学科及び学生のPRの拡大を図った。

⑦デビューセンターを活用したメジャーデビュープロデュース

デビューセンターが運営する学内オーディション「S-1」開催と在校生のデビュープロデュースを実施した。

- ・「S-1」オーディションを1回実施した。
- ・最優秀者 該当なし
- ・優秀賞 「花びらと煙草」、「行方混貴」、「ロビーは一階」
優秀賞は、iTunes、Amazon など複数の配信サイトから同時配信予定

⑧学科独自の業界オーディション実施

オーディションに向けた対策講座の開催、模擬オーディションの開催から、学生のみを対象とした学科独自の業界オーディションを、業界から審査員を招聘して実施した。

⑨地域、企業と提携した演奏会・発表会

地域・企業と提携した演奏会・発表会を実施した。

- ア. 文京区シビックコンサート
- イ. 文京朝顔・ほおずき市運営協力・演奏
- ウ. 本郷防火の集い参画
- エ. 湯島天神梅祭り出演
- オ. 企業提携演奏会等 10件

(2) 学生支援

①奨学金

- ②クラス単位での研究、懇親のためのクラス運営費
- ③資料室整備、ナクソスミュージックライブラリー運営費
- ④キャリアセンターの社会資格・就業支援プログラム講座等の運営費
- ⑤国際交流センター運営（留学生のフォロー）
- ⑥定期健康診断

(3) 教育環境の整備・充実

①施設

- ア. 電源装置更新
- イ. 空調設備更新
- ウ. 外壁調査診断

②教育機器

- ア. PC 教室：PC 及びソフト更新
- イ. 人型ロボット（ペッパー）購入

③ネットワークシステムの維持、整備

サーバホスティング、インターネットサービス、サーバ保守、基幹ネットワーク保守、LAN運用保守、教室PCメンテナンス、コンピュータウイルス対策、教職員PC更新 他

④管理維持

電気、水道、ガス、施設保守、清掃委託、運搬、教育用・事務用消耗品 他

(4) 広報・学生募集

(5) 教職員研修

(6) 学生募集予備費

(7) 90周年記念事業

①尚美創立90周年記念コンサート

平成27年9月25日 サントリーホール 大ホール

②尚美創立90周年記念スペシャルイベント SHOBI THE NIGHT 2015

平成27年9月24日 TOKYO DOME CITY HALL

③尚美ウィンドオーケストラ特別演奏会 in 北海道

平成27年6月26日 札幌コンサートホール Kitara

平成27年6月27日 旭川市民文化会館

平成27年6月28日 北見市民会館

④90周年記念誌作成・新聞広告 他

(8) 1,3号館改築関連

①1,3号館改修工事 他

平成28年2月29日完成引渡

鉄骨造 地上7階 2,381.83 m²

②1号館機器備品購入

③仮校舎(教室・スタジオ)賃借料

④新校舎移設費用・仮校舎原状回復工事

⑤多目的ホール設置

IV 設備の状況

1. 主要な設備の状況

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

区 分		面積又は数量	帳簿価額
土地	大学	136,455.24 m ²	5,419 百万円
	専門学校	2,903.30 m ²	4,421 百万円
	計	139,358.54 m ²	9,840 百万円
建物	大学	41,726.56 m ²	8,132 百万円
	専門学校	14,359.12 m ²	5,567 百万円
	計	56,085.68 m ²	13,699 百万円
教具校具及び備品	大学	3,067 点	545 百万円
	専門学校	2,252 点	198 百万円
	計	5,319 点	743 百万円
図書	大学	194,114 点	683 百万円
	専門学校	13,147 点	54 百万円
	計	207,261 点	737 百万円

※全ての金額について百万円未満を切り捨て処理している為、合計は一致しない場合があります。

V 財務の状況

1. 資金収支計算書

(1) 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	
科目	当年度
学生生徒等納付金収入	4,722,237
手数料収入	30,374
寄付金収入	65,977
補助金収入	351,927
資産売却収入	200,613
付随事業・収益事業収入	10,468
受取利息・配当金収入	28,569
雑収入	90,585
借入金等収入	0
前受金収入	2,652,791
その他の収入	693,996
資金収入調整勘定	△ 2,951,857
前年度繰越支払資金	5,913,753
収入の部合計	11,809,437
支出の部	
人件費支出	2,724,026
教育研究経費支出	1,481,959
管理経費支出	870,211
借入金等利息支出	3,910
借入金等返済支出	200,000
施設関係支出	937,750
設備関係支出	233,941
資産運用支出	525,299
その他の支出	789,223
資金支出調整勘定	△ 434,147
翌年度繰越支払資金	4,477,261
支出の部合計	11,809,437

会計基準改正により計算書は前年度と様式が異なっております。

※全ての金額について千円未満を切り捨て処理している為、合計は一致しない場合があります。

(2) 活動区分資金収支計算書

(単位：千円)

科 目	当 年 度
教育活動による資金収支	
教育活動資金収入計	5,057,785
教育活動資金支出計	5,076,197
差引	△ 18,412
調整勘定等	△ 12,268
教育活動資金収支差額	△ 30,681
施設整備等活動による資金収支	
施設整備等活動資金収入計	304,694
施設整備等活動資金支出計	1,271,691
差引	△ 966,997
調整勘定等	△ 462,884
施設整備等活動資金収支差額	△ 1,429,881
小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）	△ 1,460,562
その他の活動による資金収支	
その他の活動資金収入計	649,662
その他の活動資金支出計	630,956
差引	18,705
調整勘定等	5,365
その他の活動資金収支差額	24,071
支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）	△ 1,436,491
前年度繰越支払資金	5,913,753
翌年度繰越支払資金	4,477,261

会計基準改正により平成27年度の計算書類から適用となった新様式です。

※全ての金額について千円未満を切り捨て処理している為、合計は一致しない場合があります。

(3) 事業活動収支計算書

(単位：千円)

科 目		当 年 度
教育活動収支	事業活動収入の部	
	学生生徒等納付金	4,722,237
	手数料	30,374
	寄付金	31,977
	経常費等補助金	172,141
	付随事業収入	10,468
	雑収入	91,883
	教育活動収入計	5,059,083
	事業活動支出の部	
	人件費	2,729,531
	教育研究経費	2,083,058
	管理経費	907,073
	徴収不能額等	267,915
	教育活動支出計	5,987,578
	教育活動収支差額	△ 928,494
	教育活動外収支	事業活動収入の部
受取利息・配当金		28,569
その他の教育活動外収入		0
教育活動外収入計		28,569
事業活動支出の部		
借入金等利息		3,910
その他の教育活動外支出		0
教育活動外支出計		3,910
教育活動外収支差額	24,658	
経常収支差額		△ 903,836
特別収支	事業活動収入の部	
	資産売却差額	613
	その他の特別収入	219,018
	特別収入計	219,632
	事業活動支出の部	
	資産処分差額	1,066
	その他の特別支出	0
	特別支出計	1,066
	特別収支差額	218,566
基本金組入前当年度収支差額		△ 685,269
基本金組入額合計		△ 872,359
当年度収支差額		△ 1,557,629
前年度繰越収支差額		△ 3,161,953
翌年度繰越収支差額		△ 4,719,582
(参考)		
事業活動収入計		5,307,285
事業活動支出計		5,992,554

会計基準改正により平成27年度の計算書類から適用となった新様式です。

※全ての金額について千円未満を切り捨て処理している為、合計は一致しない場合があります。

(4) 貸借対照表

(単位：千円)

資産の部	
科 目	本年度末
固定資産	26,897,069
流動資産	4,617,523
資産の部合計	31,514,593
負債の部	
固定負債	695,323
流動負債	3,307,745
負債の部合計	4,003,069
純資産の部	
基本金	32,231,106
繰越収支差額	△ 4,719,582
純資産の部合計	27,511,524
負債及び純資産の部合計	31,514,593

会計基準改正により貸借対照表は前年度と様式が異なっております。

※全ての金額について千円未満を切り捨て処理している為、合計は一致しない場合があります。